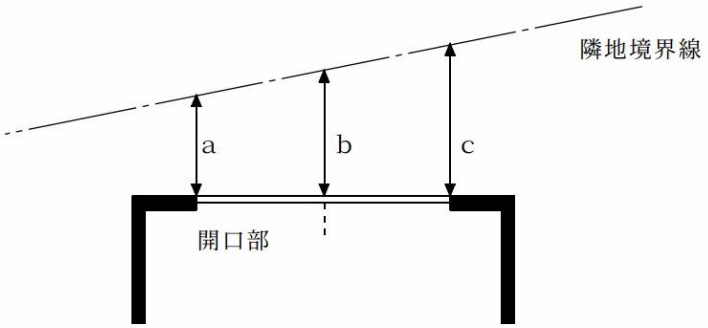
法第２８条（採光）

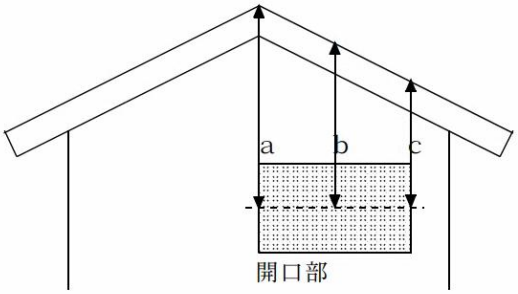
採光規定における採光関係比率及び採光補正係数の導き方①

１．及び２．の場合、水平距離及び垂直距離をｂとして、採光関係比率を算出すること。

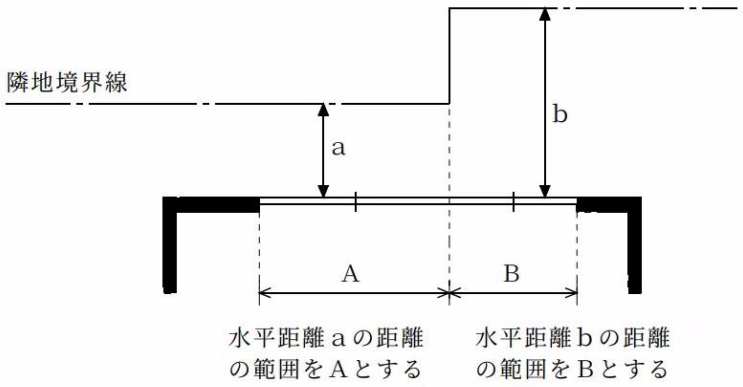
１．



２．



３．



上図のような開口部の場合、上記１．からａの水平距離により採光補正係数を求めることとする。ただし、採光補正係数算出結果が０以下となる場合は、Ａの範囲は開口部がないものとみなし、Ｂの範囲を開口部として水平距離ｂを用いて採光補正係数を求めることが考えられる。